

## 原料費調整制度に基づく平成30年12月検針分のガス料金について

平成30年10月30日  
長野都市ガス株式会社

長野都市ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、平成30年12月検針分の単位料金を1m<sup>3</sup>につき+16.17円(税込)調整させていただきます。

原料費調整額は、平成30年11月検針分に比べて1m<sup>3</sup>につき+1.38円(税込)の調整となります。この調整により、標準的なご家庭(1か月に38m<sup>3</sup>ご使用)で平成30年11月検針分に比べ、52円(税込)ガス料金が上がります。

なお、今回の調整は平成30年7月から平成30年9月の平均原料価格に基づくものです。

### ○ 平成30年12月検針分に適用される料金表

一般ガス供給約款における料金表

(税込)

	1か月ご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			平成30年12月検針分	平成30年11月検針分
料金表A	25m <sup>3</sup> までの場合	745.20 円	144.96 円	143.58 円
料金表B	25m <sup>3</sup> を超え76m <sup>3</sup> までの場合	965.21 円	136.15 円	134.77 円
料金表C	76m <sup>3</sup> を超え512m <sup>3</sup> までの場合	1,483.60 円	129.39 円	128.01 円
料金表D	512m <sup>3</sup> を超える場合	7,100.78 円	118.43 円	117.05 円

### ○ 標準家庭における影響額

(税込)

1か月ご使用量	平成30年12月 適用料金	平成30年11月 適用料金	影響額
38m <sup>3</sup> ※	6,138円	6,086円	52円

※標準家庭の1か月ガス使用量は、過去2年間のお客様1件あたりのガスご使用量の平均値です。

### ○ 原料費調整額の算定

平成30年7月から平成30年9月の  
LNG輸入価格平均値(貿易統計値) 58,850 円/トン (10円未満四捨五入)

平成30年7月から平成30年9月の  
LPG輸入価格平均値(貿易統計値) 67,140 円/トン (10円未満四捨五入)

平成30年7月から平成30年9月の  
平均原料価格 + 58,850 円/トン × 0.9771  
+ 67,140 円/トン × 0.0474 = 60,680 円/トン (10円未満四捨五入)

基準平均原料価格 39,560 円/トン

原料費変動額の算定  
(平均原料価格 - 基準平均原料価格) 60,680 円/トン - 39,560 円/トン = 21,100 円/トン  
(100円未満切り捨て)

原料価格1トンあたり100円変動した場合の  
ガス料金1m<sup>3</sup>あたり価格変動額 0.071 円

平成30年12月検針分調整額 21,100 円 × 0.071円 ÷ 100円 × 1.08 = 16.17 円(税込)  
(小数第3位以下切り捨て)

平成30年11月検針分調整額 14.79 円(税込)

対前月増減 16.17 円 - 14.79 円 = 1.38 円(税込)